

国土交通月例経済(平成13年6・7月分)の概況

【公共工事受注(7月)】

~総じて低調に推移。

工事受注額は前年同月比 17.0%減少(再び減少。4-7月は前年同期比 9.8%減少)。大手50社受注額は同 2.9%減少(3ヶ月連続、4-7月は同 10.0%減少)。

【住宅建設(7月)】

~7月は対前年同月比増加に転じたものの、基調としては減少している。

新設住宅着工戸数は103,135戸(原数値)で、前年同月比 1.4%増加(7ヶ月ぶり)。季節調整済み年率換算値は122万7千戸で、前月比 11.0%増加(2ヶ月ぶり。4-6月平均は114万8千戸)。

【民間非住宅投資(7月)】

~減少している。

民間設備投資の先行指標である民間非居住建築着工床面積は、事務所・倉庫は増加したものの、店舗・工場が減少し、全体では前年同月比 7.4%減少(11ヶ月連続)。また、民間設備投資の先行指標である機械受注(船舶・電力除く民需)は、季節調整済前月比 1.6%減少(3ヶ月連続)、前年同月比 5.1%減少(2ヶ月連続)。

【貨物交通(6・7月)】

(1) 国内輸送

~トラック、航空が依然低調に推移する一方、鉄道は堅調に推移。

トラック(特積)は、6月前年同月比 6.2%減少(6ヶ月連続)、トラック(一般)は、6月同 2.4%減少(5ヶ月連続)。航空(速報:3社)は、7月同 2.3%減少(6ヶ月連続)。一方、鉄道は7月同 6.0%増加となった(12ヶ月連続)。

(2) 国際輸送

~航空の輸出量が8ヶ月連続で減少。

外国航空会社を含む航空貨物量(速報:成田・関空調べ)は、輸出7月前年同月比 29.1%減少(8ヶ月連続)、輸入は、7月同 7.1%の減少となった(2カ月連続)。なお、我が国企業の輸送量(速報:輸出+輸入)は、7月同 18.6%減少(10ヶ月連続)。

【旅客交通(6・7月)】

~鉄道は横ばい、航空は国内が増加する一方、国際は減少。

JR6社は、6月前年同月比 0.1%減少(5ヶ月連続)、民鉄は、6月同 0.8%の増加となった(2ヶ月連続)。国内航空(速報:9社)は、7月同 6.0%増加(3ヶ月連続)、国際航空(邦社)は7月同 1.1%減少(3ヶ月連続)。

【観光(7月)】

~国内旅行、海外旅行ともに増加、入国外国人数は減少となった。

国内では、旅行取扱額(主要50社)が6月前年同月比 0.6%減少の後7月同 4.0%の増加となった。海外は、旅行取扱額(主要50社)が同 0.1%の増加となり、出国日本人数も同 0.4%増加となった(ともに2ヶ月連続)。入国外国人数は、同 1.0%減少(5カ月ぶり)。